

計 報

人口政策部長青木尙雄技官の逝去

本研究所人口政策部長厚生技官青木尙雄氏は、昭和55年4月17日午後3時55分、心不全のため東京都港区の国家公務員共済組合連合会虎の門病院で急逝された。痛恨の極みである。享年57歳。

氏は、昭和23年6月に研究員として入所以来勤続約32年、その間に研究部第四科長、人口資質部能力科長、人口政策部政策科長、人口資質部長等を歴任、昭和51年5月より人口政策部長の任に当たられた。

氏は、人口問題とくに人口資質の理論・実証研究に畢生の課題として取り組まれたが、後掲の著作目録にもいくつもの優れた論稿が含まれているように、家族計画、産児制限実行効果の測定に関する調査研究、既婚女子の出産力調査の実施と分析などに多くの貴重な業績を残された。

氏は、またその高邁なる人口問題の学識経験をもって、所外の公的活動にも多大の貢献を尽くされたが、わが国の人口問題がこれから難しい局面を迎えようとしているときに当たり、氏を失ったことは、たんに本研究所のみならず、人口問題関係のあらゆる分野にとって、まことに惜しんでもあまりある次第である。

ここに、故青木尙雄部長の略歴と主要著作目録をそえ、その輝かしい功績と業績をたたえとともに、謹んで故人の御冥福を祈るものである。なお、歿後、叙位・叙勲による正四位・勲四等に叙せられ、瑞宝章を授けられた。

略 歴

大正11年11月12日宇都宮市において青木龍雄氏の四男として出生
昭和10年4月栃木県立宇都宮中学校へ入学、同15年3月同校卒業
昭和16年4月第一高等学校（理科）へ入学、同19年9月同校卒業
昭和19年10月東京帝国大学理学部（人類学科）へ入学、同22年9月同学卒業
昭和22年10月東京大学理学部大学院に進学、同23年5月退学
昭和23年6月1日人口問題研究所研究員
昭和37年2月1日人口問題研究所研究部第四科長
昭和38年4月1日人口問題研究所人口資質部能力科長
昭和41年9月29日第8回国際人類学・民族学会組織委員会専門委員
昭和43年4月1日財団法人人口問題研究会理事
昭和45年4月26日科学技術庁調査員（計画局）
昭和45年6月22日社団法人日本家族計画連盟理事
昭和49年6月10日人口問題研究所人口政策部政策科長
昭和50年3月1日人口問題研究所人口資質部長
昭和50年3月11日人口問題審議会専門委員
昭和51年5月11日人口問題研究所人口政策部長
昭和51年6月4日日本人口学会理事
昭和52年4月1日財団法人家族計画国際協力財団参与
昭和52年12月9日栄養審議会委員
昭和53年6月8日公衆衛生審議会委員
昭和55年4月17日15時55分、東京都港区の虎の門病院において心不全のため死亡

この間、枚挙にいとまのないほどに、その他の各種機関の役員・委員・講師等を歴任されたが、そのうち、人口問題の国際協力に関するものを挙げると次のとおりである。

昭和43年9月3日より10日まで東京で開催された第8回国際人類学民族学会議に出席（人口学に関する部会の副座長）

昭和45年12月8日より22日までインドネシアに出張，医療協力実施調査（家族計画）

昭和47年11月1日より13日まで東京で開催された第2回アジア人口会議に専門委員として出席

昭和49年3月24日より4月6日までイギリス（ロンドン），フランス（パリ），スウェーデン（ストックホルム）へ出張，世界出産力調査会議および人口動態統計調査

昭和49年11月4日より10日までシンガポールへ出張，家族計画に関するILOアジア地域セミナー

昭和50年1月25日より2月7日までインド，タイ，シンガポール，インドネシアおよびフィリピンへ出張，アジア地域諸国における人口事情調査（調査団副団長）

主要著作目録

1. 人口問題研究所刊行物

(1) 『人口問題研究』に掲載のもの

<論文題目>

<巻号：ページ（発行年月）>

- わが国における産児制限実行効果の測定——パールの測定による東京都下
既往調査結果の再集計…………… 6-2 : 67~ 73 (昭25. 9)
- 血族結婚部落の優生学的調査概報（第一報）——新潟・長野県境「秋山郷」
調査——（篠崎信男との共著）…………… 7-1 : 105~114 (昭26. 5)
- 地方における受胎調節の実行効果について——山形県十五市町村のモデル
調査——…………… 7-2 : 19~ 28 (昭26. 9)
- 血族結婚部落に関する優生学的調査概報（第二報）——千葉県安房郡七浦
村・豊房村調査——（篠崎信男・良田圭子との共著）…………… 〃 : 52~ 66 (〃)
- カート・スターン「淘汰と優生学」…………… 8-3・4 : 68~ 81 (昭28. 2)
- 昭和37年第4次出産力調査結果の概要（その1）…………… 90 : 1~ 54 (昭39. 3)
- 昭和37年第4次出産力調査結果の概要（その2）…………… 93 : 19~ 39 (昭40. 1)
- 昭和37年第4次出産力調査結果の概要（その3）…………… 95 : 36~ 51 (昭40. 7)
- 昭和37年第4次出産力調査結果の概要（その4）(完)…………… 96 : 26~ 35 (昭40.10)
- 不就学および特殊就学児童生徒の実態について…………… 99 : 32~ 46 (昭41. 8)
- 日本人口の構造と変動 II 出生力 2 差別出生力…………… 100 : 58~ 64 (昭42. 1)
- 日本人口の構造と変動 II 出生力 5 家族計画の出生抑制効果…………… 〃 : 76~ 81 (〃)
- わが国夫婦の基本妊娠力について…………… 107 : 29~ 42 (昭43. 7)
- わが国の出生力と出生抑制の展望…………… 114 : 5~ 20 (昭45. 4)
- わが国の傷病の推移について（冨沢正子との共著）…………… 119 : 13~ 25 (昭46. 7)
- 昭和47年第6次出産力調査報告（その2）調査方法と調査精度
（池ノ上正子との共著）…………… 127 : 1~ 10 (昭48. 7)
- 昭和47年第6次出産力調査報告（その7）基本調査と精密調査の比較
（池ノ上正子との共著）…………… 130 : 1~ 10 (昭49. 4)
- 昭和47年第6次出産力調査報告（その10）出生抑制の動向…………… 〃 : 32~ 35 (〃)
- 第1回日本人口会議の概要…………… 132 : 41~ 45 (昭49.10)
- 昭和47年第6次出産力調査報告（その16）第3児出生分析
（池ノ上正子との共著）…………… 140 : 1~ 11 (昭51.10)
- 日本人口の動向 II 出生力 4 家族計画と出生力（渡邊吉利との共著）…………… 152 : 52~ 60 (昭54.10)
- 日本人口の動向 VIII 日本人口の展望 4 むすび…………… 153 : 104~110 (昭55. 1)

(2) 『人口問題研究所年報』に掲載のもの

<論文題目>

<号：ページ（発行年月）>

○実地指導による家族計画普及の促進と効果について ——日本鋼管川崎製鉄所の調査——	1 : 63~ 67 (昭31.10)
○再び実地指導による家族計画普及の促進と効果について ——東芝電気府中工場の調査——	2 : 17~ 21 (昭32. 8)
○妊娠・出生・現存児数に対する産児調節・浪産・生後死亡の影響について ——和歌山県実態調査の再集計——	3 : 45~ 49 (昭33. 8)
○一企業体における受胎調節の実行効果について	4 : 52~ 56 (昭34.10)
○身長の変動と地域差について	5 : 115~119 (昭36. 1)
○再び企業体における受胎調節の実行効果について	6 : 67~ 70 (昭36.11)
○届け出人工妊娠中絶数の推移について	7 : 45~ 52 (昭37. 9)
○みたび企業体における受胎調節の実行効果について	8 : 66~ 71 (昭38.11)
○第4次出産力調査における死亡児について（中野英子との共著）	9 : 74~ 79 (昭39.12)
○第4次出産力調査における出生児数追加確率について	10 : 62~ 65 (昭40.10)
○差別人口資質について	11 : 54~ 58 (昭41.11)
○よたび企業体における受胎調節の実行効果について	12 : 68~ 73 (昭42.10)
○昭41年の出生減少に関する一考察	13 : 33~ 37 (昭43.12)
○出生順位別特殊出生率の動向について	14 : 16~ 20 (昭44.10)
○日本人の摂取食品について（富沢正子との共著）	15 : 59~ 63 (昭45.12)
○就業者の健康について——非農林就業人口実態調査報告（その3）—— （富沢正子との共著）	16 : 31~ 35 (昭46.12)
○未婚就業者の結婚観について——非農林就業人口実態調査報告（その8）—— （富沢正子との共著）	17 : 52~ 55 (昭47.12)
○昭和47年第6次出産力調査報告（その4）生涯出生児数	18 : 19~ 22 (昭48.12)
○昭和47年第6次出産力調査報告（その13）女性のライフサイクル—試算—	19 : 35~ 38 (昭50. 3)
○昭和47年第6次出産力調査報告（その15）基本調査結果の追加	20 : 20~ 22 (昭51. 3)
○昭和47年第6次出産力調査報告（その17）希望児数における夫妻間の差異	21 : 8~ 11 (昭52. 1)
○昭和52年第7次出産力調査予報：調査実施の概要	22 : 30~ 34 (昭53. 1)

(3) 「研究資料」として発表のもの

<資料題目>

<号（発行年月）>

○戦時中における児童の発育状況に関する調査(1) 埼玉県入間郡福岡村について	35 (昭23.10)
○アメリカ南東部地方の高出生率に関する研究	68 (昭26. 3)
○青ヶ島調査の概報（篠崎信男・荻野嶋子・小林和正・濱英彦との共著）	100 (昭30. 1)
○第1~4次出産力調査結果の要約（中野英子との共著）	177 (昭42. 7)
○出生抑制に関する統計資料	181 (昭42.12)
○人口と住宅に関する統計資料（富沢正子との共著）	189 (昭44. 3)
○昭和47年第6次出産力調査結果の要点（篠崎信男・濱英彦・高橋真一・渡邊吉利・ 池ノ上正子との共著）	200 (昭48. 4)
○日本の将来推計人口——全国男女年齢別，昭和50~125年——昭和51年11月推計 （濱英彦・岡崎陽一・山口喜一・河邊宏・金子武治との共著）	213 (昭51.11)
○昭和52年第7次出産力調査結果の要点（河邊宏・中野英子・金子武治・野原誠・ 山本道子・池ノ上正子・高橋重郷との共著）	219 (昭53.12)

(4) “English Pamphlet Series” として発表のもの

<資料 題 目>

<号 (発行年月)>

- On an estimation of effects of fertility control in Japan..... 79 (昭47.10)

(5) 「海外参考資料」として発表のもの

<資料 題 目>

<号 (発行年月)>

- 人類と環境及び文化との関連性、特に人類集団の遺伝的变化に及ぼした文化の影響に就いて、カールトン・S・クーン..... 7 (昭30. 3)

- 老齡化に伴う生理学的変化 —アントン・J・カールソン及びエドワード・J・スティーグリッツ—..... 8 (昭30. 3)

(6) その他の研究所刊行物として発表のもの

- 特別研究「日本における最近の出産力水準の地域差とその要因に関する総合的研究」の調査結果一 概報および主要結果表 (特研調査報告資料, 山口喜一・河邊宏・阿藤誠・清水浩昭・渡邊吉利・笠原里江子との共著, 昭55. 4)

- 昭和52年度実地調査 第7次出産力調査報告——概報および主要結果表—— (実地調査報告資料, 河邊宏・中野英子・金子武治・野原誠・山本道子・池ノ上正子・高橋重郷との共著, 昭53.12)
その他調査報告書の類多数あり, 所においてこれまで実施された実地調査の多くは, 氏の直接, 間接の指導の下に遂行されたものである.

2. 研究所以外の刊行物

(1) 『日本人口学会会報』に掲載のもの

<論 文 題 目>

<No. : ページ (発行年月)>

- 家族計画の出生抑制効果について..... 1 : 29~ 31 (昭42.12)
- わが国夫婦の基本妊娠率について..... 2 : 31~ 32 (昭43.12)
- 出生順位別特殊出生率の動向について..... 3 : 9~ 10 (昭44.12)
- 婦人労働と出産力..... 4 : 38~ 39 (昭45.12)
- 日本人の健康度について..... 5 : 42~ 44 (昭46.12)
- 第5次出産力調査における生涯出生児数について..... 6 : 36~ 38 (昭47.12)
- ライフ・サイクルからみた婦人労働..... 7 : 12~ 13 (昭48.12)
- 第6次出産力調査に基づく出生抑制の動向..... 8 : 24~ 25 (昭49.12)
- 出生児数追加確率の分析..... 9 : 43~ 44 (昭50.12)

(2) 『人口学研究』(日本人口学会編集)に掲載のもの

<論 文 題 目>

<号 : ページ (発行年月)>

- 日本人の初婚表——1975年—— (伊藤達也・山本千鶴子との共著) 3 : 30~ 35 (昭55. 4)
- 初婚表 (初婚の生命表) と結婚数の推計 (伊藤達也・山本千鶴子との共著) 3 : 55 ()
- 小林和正編『人口』(書評) 3 : 65~ 66 ()

(3) 『人類学雑誌』(日本人類学会編集)に掲載のもの

<論 文 題 目>

<巻号 : ページ (発行年)>

- 千葉県下血族結婚部落の人類学的研究..... 62—1 : 27~30 (昭26)

(4) 『人類遺伝学雑誌』に掲載のもの

<論 文 題 目>

<巻号 : ページ (発行年)>

- Inbreeding in Japan : Results of a Nation-wide Study (Yoko Imaizumi, Nobuo Shinozaki との共著) 20—2 : 91~107 (1975)

(5) その他の「定期刊行誌」に掲載のもの (主なもののみ)

＜論 文 題 目＞

＜掲載誌名：巻号（発行年月）＞

- 第4次出産力調査の概要……………厚生の指標：12—9（昭40.8）
- 新しい家族計画の理念……………助産婦：24—4（昭45.4）
- 定着した二児パターン……………世界と人口：20（昭48.1）
- 性教育について……………助産婦：27—3（昭48.3）
- 出生抑制の技術 2. 技術と人々の態度 (1)……………医学のあゆみ・85—13（昭48.6）
- 第6次出産力調査の概要（濱英彦との共著）……………厚生の指標：20—8（昭48.8）
- 我が国の出生力……………ク：21—4（昭49.4）
- アジア人口事情特別視察団かけある記……………世界と人口：28（昭50.3）
- 世界出産力調査をめぐって……………ク：34（昭51.1）
- 世界出産力調査、日本の場合……………人口ニュースレター：1—11（昭51.2）
- 女性のライフ・サイクル……………助産婦：30—7（昭51.8）
- 避妊に関する諸統計……………周産期医学：7—8（昭52.8）
- 日本女性のライフサイクル——人口再生産の側面から——……………世界と人口：61（昭53.8）
- 第五回 APCO・FP 会議初の海外（インドネシア）開催、
民衆参加のめばえ……………ク：64（昭53.12）
- 最近の出生低下の要因について……………人口ニュースレター：5—6（昭55.2）
- (6) 単行図書・資料
- 完全なる結婚——その生理学的ならびに技巧的研究（ヴァン・デ・ヴェルデ著，共訳），あまとりあ社，昭34
- Family Planning in Japan（共著），Asia Family Planning Association, 1961
- 家族計画に関する統計資料——別冊 家族計画便覧，（社）日本家族計画協会，昭43
- インドネシア家族計画実施調査団報告書（共著），海外技術協力事業団，昭46
- 世界の人口（共著，毎日新聞社人口問題調査会編），みき書房，昭49
- 人口事典 用語・資料（共著，人口問題協議会編），家族計画国際協力財団，昭50
- バランスの崩壊はいつ来るか——人口と食糧の行方——（共著，第2回日本人口会議資料専門委員会編），（財）人口問題研究会，昭50
- 人口ハンドブック 統計資料・用語（共著，人口マニュアル昭和50年版），（財）人口問題研究会，昭50
- 人口問題の手引き（共著，人口情報昭和50年度第3号），（財）人口問題研究会，昭51
- Basic Readings on Population and Family Planning in Japan（共著）；Japanese Organization for International Cooperation in Family Planning, Inc., 1976
- Fecundity of Japanese Women, ESCAP Population Studies Translation Series, No. 1, United Nations, 1977
- 出産力とその問題（共著，人口情報昭和52年度第2号），（財）人口問題研究会，昭52
- 高齢化社会の到来に備えて II 人口資質の諸問題（共著，人口情報昭和54年度第2号），（財）人口問題研究会，昭54